

情報通信利用環境セミナー

—情報通信の耐災害性を考える—

総務省では、大規模災害の発生時等に、自動車に搭載された通信システムやスマートフォンの無線LAN機能等を利用してアドホックにネットワークを構築し、活用する際の技術的課題について検討する「非常時のアドホック通信ネットワークの活用に関する研究会」を開催し、今年6月に中間とりまとめを公表しています。

本セミナーでは、これら総務省の最新の取組事例と、非常時に役立つ「00000JAPAN（ファイブゼロジャパン）」の熊本地震における運用事例を紹介することで、災害が発生した場合の情報通信の利用について「考える」ことを目的に開催するものです。

日時：平成28年10月25日(火) 14:30～16:30（受付14:00～）

会場：JA長野県ビル12階D会議室

（長野市南長野北石堂町1177-3）

プログラム

開会挨拶

総務省 信越総合通信局（局長：清水 智之）

講演

○総務省における防災・減災に向けたICTに関する取組

～非常時のアドホック通信ネットワークの活用～

総務省総合通信基盤局 電気通信事業部電気通信技術システム課

課長補佐 杵浦 維勝 氏

○災害時に誰でも使える無料Wi-Fi

～熊本地震における「00000JAPAN（ファイブゼロジャパン）」の運用事例～

無線LANビジネス推進連絡会 普及促進委員会 副委員長

（ソフトバンク株式会社 ネットワーク本部 ビジネス・プロダクト推進部長）

武井 則彦 氏

閉会挨拶

信越情報通信懇談会 情報通信利用環境委員会（委員長：湯川 高志）

【お申込方法】

参加申込書に必要事項をご記入いただき、10月17日(月)までにe-MailまたはFAXにてお申し込みください。

【お申込み・お問合せ先】

総務省 信越総合通信局 電気通信事業課

電話：026-234-9972

FAX：026-234-9999

e-Mail：s-icc-info9972_atmark_shinetsu-icc.jp

※スパムメール対策のため「@」を「_atmark_」と表示しています。

聴講無料

定員55名（先着順、定員に達した場合は締切ります。）

主催：総務省信越総合通信局、信越情報通信懇談会

後援：信越電波協力会

参加申込書

情報通信利用環境セミナー ―情報通信の耐災害性を考える―
(平成28年10月25日(火)14:30~16:30 JA長野県ビル12階D会議室)

【送付先】

信越総合通信局 電気通信事業課

FAX：026-234-9999 または

e-Mail：s-icc-info9972_atmark_shinetsu-icc.jp

(※「_atmark_」を「@」として送信願います。)

貴団体名	
ご参加者 (ご役職・ご氏名)	
ご連絡先 (ご氏名・電話番号またはメールアドレス)	

※個人情報については、以下の目的以外には使用いたしません。

- ・セミナー参加者名簿の作成及び参加確認
- ・自然災害等によるセミナーの中止又は、申込定員に達し聴講をお断りする場合のご連絡
(※定員(先着順)内での申込となった場合は事務局側から申込者への改めてのご連絡は行いません。)